

出雲野児 いづののこ 小説家。生没年不詳。

著書 『戯場の子児』 (昭和十七年七月)、『十八日鏡藤書房』、『山鏡』

(昭和二十一年)、『二月十五日鏡陽書房』、『尊』 (昭和二十一年十一月)

一日鏡陽書房)等。